



じどうだより 10月号

こんげつ とくしゅう ゆう いろ ほん 今月の特集 タやけ色の本

10月になり、まだ暑さは残るものの、日が落ちる時間が少しずつ早くなり
秋が近づいてきました。

みなさんは「秋は夕暮れ」という言葉を知っていますか？

これは清少納言という人が書いた『枕草子』という作品に出てくる言葉で、

「秋は夕暮れが良い」という意味です。このように、心に浮かんだことや

見たり聞いたりしたことを書く作品のことを、「随筆」と言います。

タやけの美しさはいつの時代も、私たちの心を掴んで離さないのかも

しれませんね。

今回はそんな「タやけ色の本」を集めてみましたので、

ぜひ手に取ってみてください。

『ゆうぐれ』

平岡 瞳/作

小学館(ちいさいえほん SP ユウ)

『ゆうやけにとけていく』

ザ・キャビンカンパニー/作

小学館(えほん P ユウ)

電子書籍

『なんでもないなつの日』

ウォルター・デ・ラ・メア/詩、カロリーナ・ラベイ/絵、

海後 礼子/訳

岩崎書店(えほん P ナン)

『オリオンとさそり -ギリシャ神話-』

ひやく/え

アイフリークモバイル

※ 電子書籍は高砂在住の方、または在勤・在学の手続きをされている方であれば利用できます。

こんげつ いし 今月の石

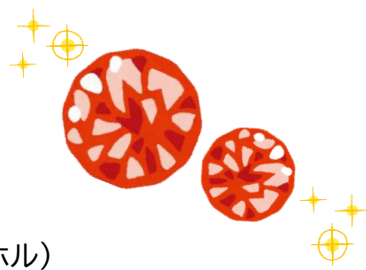
スペサルティンガーネット

宝石質のものは珍しい石です。純粋なものは明るい橙色ですが、鉄を含む量が増えると
濃い橙色から赤色になります。

石の中に入っているものはレースの形か羽毛の形をしています。

【今回参考にした本】

『宝石図鑑』キャリー・ホール/著、石橋 隆/監訳、山崎 正浩/訳(一般 459.7 ホル)



秋の読書週間



10月27日から11月9日は、秋の読書週間です。

2025年・第79回の秋の読書週間の標語は

「**こころとあたまの、深呼吸。**」です。

高砂市立図書館では、「秋の読書週間」期間中

いろいろなイベントをおこないます。各イベントの

詳細は、ポスター・チラシをご覧ください。



【読書週間イベント】

資料展示「本のまくら」

とき：10月27日(月)～11月9日(日)

内容：テーマ「秋の夜長にじっくり読書」

秋の夜長の読書にぴったりの本を
セレクトして展示。

手に取ってみてください。



耳から愉しむ本の世界

とき：11月7日(金) 13時30分～15時

内容：季節に合わせた本の書き出しやおすすめの
一節を朗読

読み手：むつみ会

対象：どなたでも(内容は大人の方向けです)

定員：30名

※申込み不要。当日会場にお越しください。



【行事・イベント】 ※申込み要・無料

お誕生日会

とき：10月19日(日) 10時～

内容：誕生日にちなんだ絵本の読み聞かせ

対象：10月、11月に誕生日をむかえる0～5歳のこどもと保護者

定員：10組

受付期間：10月2日(木) 10時～

申込方法：直接または電話で図書館まで



定例行事

「えほんのじかん」

10月4日(土) 14時～

[対象：幼児]

*参加はこどものみ

「おはなし会」

10月11日(土) 14時～

10月18日(土) 14時～

[対象：5歳から小学低学年]

*参加はこどものみ

「えほんのもり」

毎週火曜日

10時～、10時30分～(1日2回開催)

[対象：幼児]

*親子で参加できます

「えほんとおはなしの会」

10月15日(水) 10時～

*親子で参加できます

「親と子で楽しむわらべ唄」

10月23日(木) 10時30分～

*親子で参加できます



10月の休館日は6日(月)です。